



平成 21 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 オリンパス株式会社
代表者名 取締役社長 菊川 剛
(コード番号 7733 東証第 1 部)
問合せ先 経理部長 川又 洋伸
(TEL. 03-3340-2111(代))

特別損失の計上および業績予想修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）において、特別損失を計上するとともに、平成 21 年 2 月 6 日に公表しました平成 21 年 3 月期の業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 関係会社株式評価損の計上について

当第 4 四半期において、当社が保有する関係会社株式の評価を保守的に行ったことにより、平成 21 年 3 月期の個別決算においては、関係会社株式評価損 803 億円（年度累計 1,171 億円）、連結決算においては、減損処理によるのれんの一括償却額 556 億円（年度累計 762 億円）を特別損失として計上します。

なお、のれんの一括償却額は、個別決算において当社が保有する連結子会社株式について関係会社株式評価損を計上したことに伴い、当該子会社に係るのれん相当額を一括償却処理するものです。

(2) 前期損益修正損の計上について

Gyrus Group Limited 等の投資について、支出額が最終的に決定し、取得原価の配分が完了したため、暫定的な会計処理を確定するものです。平成 21 年 3 月期の個別決算においては、前期損益修正損 155 億円（年度累計 155 億円）、連結決算においても、前期損益修正損 155 億円（年度累計 155 億円）を特別損失として計上します。

(3) 上記のほか、平成 21 年 3 月期累計で、個別決算においては、投資有価証券評価損 131 億円を計上したことにより、特別損失合計で 1,458 億円計上します。連結決算においては、投資有価証券評価損等を 187 億円計上したことにより、特別損失合計で 1,104 億円を計上します。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 21 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	980,000	25,000	8,000	△45,000	△168.41
今回修正予想(B)	980,803	34,587	18,390	△114,810	△428.83
増減額(B-A)	803	9,587	10,390	△69,810	-
増減率(%)	0.1	38.3	129.9	-	-

(2) 修正の理由

市場環境の急激な悪化に対応すべく、緊急対策としてコスト削減等の施策を進めた結果、営業利益および経常利益は、平成 21 年 2 月 6 日公表の前回予想値に対して増益となりました。一方で、当期純利益は、上記の特別損失を計上したこと等の影響により、前回予想値を下回る結果となりました。

以 上